

日 本 電 線 工 業 会 規 格

J C S

電線用塩化ビニル着色剤試験方法

JCS 7264 : 2015

無断複写禁止

Unauthorized Duplication/Copying is Strictly Prohibited

(一社) 日本電線工業会

平成27年3月 改正

一般社団法人 日本電線工業会

まえがき

この規格は、日本電線工業会規格管理規程に基づいて制定した団体規格である。

この規格の適用は、知的財産権に関わるか否かの確認を含めて、製品の生産者あるいは規格の利用者の責任において行わなければならない。

この規格は、日本電線工業会産業用電線・ケーブル専門委員会の審議により改正したものであり、平成27(2015)年 3 月 26 日より発効し、発効の日から少なくとも5年を経過するまでに日本電線工業会の専門委員会の審議に付され、速やかにこれを確認し、継続、改正又は廃止の処置がなされる。

目 次

	ページ
1 適用範囲	1
2 引用規格	1
3 試験項目	1
4 試験方法	1
4.1 粒度	1
4.2 見掛け密度又は見掛け比容	2
4.3 寸法	4
4.4 外観	4
4.5 色及び着色力	4
4.6 分散性	4
4.7 耐熱性	4
4.8 耐候性	4
4.9 体積抵抗率	4
4.10 移行性	5
解説	6

電線用塩化ビニル着色剤試験方法

Test methods for coloring agent of plasticized polyvinyl chloride compounds
for electric wires and cables

1 適用範囲

この規格は、電線用塩化ビニル着色剤（粉末状、顆粒状、ペレット状、ペースト状等）の試験方法について規定する。

2 引用規格

次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。これらの引用規格は、その最新版（追補を含む。）を適用する。

JIS B 7507 ノギス

JIS K 5101-12-1 顔料試験方法-第12部：見掛け密度又は見掛け比容-第1節：静置法

JIS K 5116 二酸化チタン（顔料）

JIS K 5600-2-5 塗料一般試験方法-第2部：塗料の性状・安定性-第5節：分散度

JIS K 6723 軟質ポリ塩化ビニルコンパウンド

JIS Z 8723 表面色の視感比較方法

JCS 7391 電線・ケーブルの促進暴露試験方法

3 試験項目

- a) 粒度
- b) 見掛け密度又は見掛け比容
- c) 寸法
- d) 外観
- e) 色及び着色力
- f) 分散性
- g) 耐熱性
- h) 耐候性
- i) 体積抵抗率
- j) 移行性

4 試験方法

試験項目及び試験方法は、次のとおりとする。

4.1 粒度 ペースト状試料をマイクロメートル単位で目盛られた適切な粒ゲージ（以下、ゲージという）により、その粒度を測定する。

a) 器具 器具は、JIS K 5600-2-5 の箇条4（器具）に規定された、ゲージ及びスクレーパーを用いる。その形状の一例を図1、図2に示す。

b) 操作 試料及び見本品を、水平に保ったゲージの溝の一番深いところへ、溝全体を満たす量よりわずかに多く流し込み、ただちにスクレーパーの上部の両端に近いところを持ち、溝を直角に横切るようにして溝の深い方の末端に刃を当て、スクレーパーの中心がゲージの上面にほぼ直角になるように押しつけた